

音感教育とテクニックの融合を！

話題の『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』 応用編

～ バッハ インヴェンションへの扉を開ける ～

◆音程感のある演奏とはどういうものか？

- ・心と耳が反応する演奏は、何が違うのか
- ・半音、全音の感じ方のコツを体得して、インヴェンションに繋がるスケール指導
⇒ 生き生きと、ドライブ感溢れるバッハを！

◆スケールの特徴を表すカデンツを、スケールごとに学ばせる！

- ・カデンツごとの特徴を生かす美しいペダリング
- ・踏む、上げるタイミングと、深さ、スピードのコントロールを学ぶ

音楽の物差し、音楽の大切な材料である「スケール」や「カデンツ」を、受験準備と捉えるだけではもったいない。新たな視点で初歩から上級までを見据えた教育方法を提案、子供の頃に学んだことが一生役に立つように育て、バッハへと繋げていきませんか？

従来の「ハノン」で子供に興味を持たせられなかったケースでも、音感教育との連動により、バッハへの扉が開き、成果が上がります。

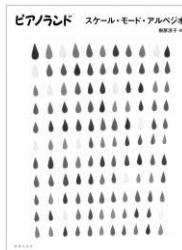
「モード」や「アルペジオ」の学ばせ方についても、提案いたします。

教材：『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』
『バッハ インヴェンションとシンフォニア』
New Edition、ウィーン原典版 など

参考楽譜：樹原涼子新刊 ピアノ曲集『風 巡る』

(以上 音楽之友社刊)

※当日会場で販売いたします



写真・満田 聡

きはりょうこ 樹原涼子

熊本市生まれ。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノ教本のベスト&ロングセラー「ピアノランド」の著者。作曲、執筆のかたわら、セミナー、コンサート、公開レッスンを開催、独自のカリキュラムでマスターコース、樹原涼子のコード塾、勉強会を開講、音楽大学での特別講義などを通じて、ピアノ教育界に新しい提案と実践を続けている。

2016年出版の『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』はモードやコードをマスターしてアドリブまで世界を広げると、ピアニストの愛用者も多い。公式ウェブサイトは「樹原涼子」で検索、Facebook ページ、Twitter アカウントへ。

●日 時

●お問合せ・お申込先

●会 場

●受講料 (税込)

キリトリ線

行 申込日 月 日

樹原涼子公開講座

年月日()

「音感教育と
テクニックの融合を！」

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会員・一般		

※〇印をお付け下さい。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。